

日本スポーツマスターズ2026

競 泳 競 技

◇主 旨

21世紀のスポーツ振興を図るにあたっては、幼児から高齢者までが生涯を通じて自己の能力、志向等に
応じて、豊かにスポーツを楽しむことのできる環境を醸成していくことが重要である。

本大会はスポーツ愛好者の中で、競技志向の高いシニア世代のシンボリックなスポーツ祭典として、参加
者がお互いに競い合いながらスポーツに親しむことにより、生涯スポーツのより一層の普及・振興を図り、
併せて、生きがいのある社会の形成と、健全な心身の維持・向上に寄与しようとするものである。

◇主 催 公益財団法人日本スポーツ協会・石川県・公益財団法人石川県スポーツ協会・
公益財団法人日本水泳連盟・金沢市

◇主 管 一般社団法人石川県水泳連盟

◇公 認 公益財団法人日本水泳連盟・一般社団法人日本マスターズ水泳協会

◇期 日 8月29日（土）・30日（日）

◇会 場 金沢プール（石川県金沢市磯部町ハ55金沢城北市民運動公園）

◇競技方法

（1）全て、男女別、年齢区分別のタイムレース決勝とする。

（2）公益財団法人日本水泳連盟競泳競技規則に準ずる。

◇競技種目・年齢区分・競技順序・参加人員・制限

（1）競技種目

自由形：50m・100m 背泳ぎ：50m・100m 平泳ぎ：50m・100m バタフライ：50m・100m

個人メドレー：200m フリーリレー：4×50m メドレーリレー：4×50m

混合フリーリレー：4×50m 混合メドレーリレー：4×50m

※男子、女子及び年齢別共に同一種目とする。

（2）年齢区分（男女共通）

① 個人種目（個人の暦年齢）

区分	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75
年 齢	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75
	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79

② リレー種目（泳者4名の暦年齢の合計）※リレーも79歳までとする

区分	119	120	160	200	240	280
年 齢	100	120	160	200	240	280
	119	159	199	239	279	316

(3) 競技順序 (女・男 年齢区分75・70・65・60・55・50・45・40・35・30・25の順)

第1日目 (タイム決勝)

- 1 混 合 4×50mフリーリレー
- 2 女・男 200m個人メドレー
- 3 女・男 100m自由形
- 4 女・男 100m平泳ぎ
- 5 女・男 100mバタフライ
- 6 女・男 100m背泳ぎ
- 7 女・男 4×50mフリーリレー

第2日目 (タイム決勝)

- 1 混 合 4×50mメドレーリレー
- 2 女・男 50m背泳ぎ
- 3 女・男 50mバタフライ
- 4 女・男 50m平泳ぎ
- 5 女・男 50m自由形
- 6 女・男 4×50mメドレーリレー

(4) 参加人員

各都道府県からの代表選手数は当面制限しない。監督 (選手を兼務することができる) は1名とする。

(5) 制限 (個人種目及びリレー種目)

- ① 個人の参加種目は1人1日2種目合計3種目までとする (リレーは除く)。
- ② リレー種目は、同一チームで個人種目にエントリーした選手で構成し泳者4名の暦年齢の合計とする。
- ③ リレー種目出場者は、同一リレー種目に二つ以上のチームから出場できない。
- ④ リレー種目は都道府県1チームのみとする。なお、これ以外はオープン参加とする。

◇申込規定

(1) 参加資格、年齢基準及び所属都道府県

選手は、公益財団法人日本水泳連盟 (2026年度) 又は一般社団法人日本マスターズ水泳協会登録完了者 (2026年) で、下記に該当すること。

- ① 年齢基準は2026年12月31日現在とする。
- ② 所属する都道府県に在住又は在勤の者。
- ③ 2026年開催の第80回国民スポーツ大会水泳競技 (都道府県予選会及びブロック大会を除く) に選手として参加する者は、本大会に選手として参加することはできない。
- ④ 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認水泳コーチ1、公認水泳コーチ2、公認競泳コーチ3、公認競泳コーチ4、又は公認水泳教師、公認水泳上級教師のいずれかの資格を有する者とする。

(2) 参加料 一人 8,000円 (監督専任者を含む)

一度納入された参加料は返金しない。また、地震風水害等により大会を中止した場合、旅費・宿泊費の補償はしない。

(3) 申込方法

- ① 参加希望者は、参加申込に先立って、日本スポーツ協会オンライン総合ポータルサイト「MyJSP0」のアカウントを作成するとともに、「MyJSP0」において、プライバシーポリシー等に同意すること。



日本スポーツ協会オンライン総合ポータルサイト「My JSP0」

https://account.japan-sports.or.jp/sign_in

- ② 所定の参加申込書に必要な事項を記入し、所属都道府県水泳連盟 (協会) に申し込む。
- ③ 都道府県水泳連盟 (協会) は、参加資格、参加人員の規定に合わせ、選手を選出の上、公益財団法人日本スポーツ協会の「JSP0提出用フォーム」と公益財団法人日本水泳連盟競技者登録管理システム (WebSWMSYS) から出力される「個人種目申込一覧表」と「リレー申込一覧表」、一般社団法人日本マスターズ水泳協会の「登録者一覧表」を2部作成し、2026年7月17日 (金) 必着にて公益財団法人日本水泳連盟に提出する。なお、参加料は都道府県水泳連盟 (協会) が取りまとめて、公益財団法人日本水泳連盟指定口座へ振り込み、振込受領証コピーを公益財団法人日本水泳連盟に提出する。
※「JSP0提出用フォーム」にはMyJSP0 No. (数字9桁) を含んだ必要事項を入力すること。
※公益財団法人日本水泳連盟の大会ホームページからエントリー手順指示書 (加盟団体用) を入手すること。

※申込用紙2部の他に、「個人種目申込一覧表」と「リレー申込一覧表」の電子データをメールにて「公益財団法人日本水泳連盟・日本スポーツマスターズ2026大会係」へ送る。

④ 公益財団法人日本水泳連盟は、2部の参加申込書のうち1部を、2026年8月1日（金）までに公益財団法人日本スポーツ協会へ送付する。

⑤ 参加申込後に選手を交代する場合には、上記①、②の参加申込と同様の要領にて届けなければならない。

（4）その他

① 大会出場にあたり、所属名併記を希望する競技者は、所定の様式「競技者所属名称団体併記申請書」を提出すること。なお、所属名併記は公益財団法人日本水泳連盟登録団体・選手登録者に限る。

② 一般社団法人日本マスターズ水泳協会の定めるマスターズ記録の公認は、大会申込時に2026年の一般社団法人日本マスターズ水泳協会の個人登録完了者に限る。ただし、記録の公認は個人種目のみとする。

③ 「日本スポーツマスターズにおける救済（特別）措置について」を確認し、申告が必要な場合は、所定の様式「出場申告用紙」（ホームページ掲載）を提出すること。

◇水着等の制限

（1）競泳水着は世界水泳連盟（World Aquatics）の公認した水着を着用すること。水着は1枚のみとし、水着の重ね着は禁止する。また、テーピングや2次加工は禁止する。

（2）選手や役員が宣伝・広告の媒体とならないようにアリーナ内で着用・持ち込みする物を制限（水着・バッグ・シャツ等のマーク）している。

※水着規定の詳細は、公益財団法人日本水泳連盟のホームページ「競泳競技会において着用又は携行することができる水泳用品、用具のロゴマーク等についての取扱規程」の内容をよく読むこと。

◇参加上の注意

（1）参加者は、自ら健康診断を受診する等の健康状態の把握に努めること。また、競技実施前、実施中に体調の変化を感じた場合には、自ら競技の棄権を申し出ること。

（2）事故発生の場合、主催者は応急処置を行い、必要に応じて医療機関に移送する。

（3）大会参加者の大会期間中の急激かつ偶然なケガを補償するため、公益財団法人日本スポーツ協会にて傷害保険に加入する。なお、参加者各人においても、別途傷害保険に加入することが望ましい。

（4）参加者は、健康保険証を持参すること。

（5）緊急時対応のため、各チームの代表者は全参加者の緊急時連絡先（本人以外）を把握しておくこと。

（6）薬を常時服用している場合、服用している薬が分かるもの（お薬手帳等）を必ず携行すること。

◇表彰・得点

（1）各種目の年齢区分ごとに、第1位から第3位までの者に記念品を授与する。また、第1位から第8位までの者に、賞状を授与する。なお、同一都道府県で3名以上参加しているときは上位2名までとする。

（2）男女合計得点により総合順位の第1位から第8位までの都道府県に賞状を授与する。なお、総合優勝都道府県にはトロフィーを授与する。また、男子及び女子の得点順位を発表する。

① 個人種目、リレー種目ともに1位8点、2位7点、3位6点、4位5点、5位4点、6位3点、7位2点、8位1点とし、同タイムの場合は、同順位同得点とする。

② 合計得点は個人種目上位2名とリレー種目1チームの合計得点とする。

③ 合計得点が同得点の場合は、次のとおりとする。

- ・リレー得点の多い方
- ・入賞者数の多い方（リレー種目は4と計算する）
- ・1位の数の多い方
- ・以下8位までこれにならう

（3）本大会へ10年連続出場者及び20回出場者に記念品等を贈る。

① 対象者は、公益財団法人日本水泳連盟の所定の様式「日本スポーツマスターズ10年連続出場者表彰申請書（2026年）」又は「日本スポーツマスターズ20回出場者表彰申請書（2026年）」（ホームページ掲載）に記入し申請する。

② 本大会監督者は、申請者の資格等確認の上、2026年7月17日（金）までに公益財団法人日本水泳連盟生涯スポーツ・環境委員会「日本スポーツマスターズ2026石川大会・水泳競技大会（10年連続・20回出場表彰）」係に届けること。なお、当日レースを棄権した場合はいかなる場合においても連続出場表彰を取り消しとする。

※20回出場表彰対象は、第1回大会より20回（今大会含む）出場した場合で、連続している必要はない。

※10年連続出場者表彰対象について「日本スポーツマスターズ2020愛媛大会、2021岡山大会、2022岩手大会」は新型コロナウイルス感染症まん延による大会中止や出場を回避された方も多いため、今大会に出場される方は「特例措置」を適用し表彰対象とする。

◇宿泊・交通の申込について

参加申込者は、専用Webサイトから宿泊・交通の申込案内に従い申し込みを行う。

◇会議

（1）資格審査・プログラム編成

日時／2026年8月3日（月） 午後1時～

会場／JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 会議室

〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号

TEL 03-6812-9061 FAX 03-6812-9062

（2）監督者会議

日時／2026年8月28日（金） 午後3時～

会場／金沢プール・会議室

〒920-0012 石川県金沢市磯部町ハ55番地

◇大会情報

競技日程、組合せ等の確認は、公益財団法人日本水泳連盟のホームページに掲載する。